

令和4年度 第5回 中部地方整備局事業評価監視委員会 再評価（一括審議）案件一覧

資料5

番号	事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性	事業の投資効率性 上段:前回評価時 下段:現時点	都道府県・政令 市等の意見
1 (資料6)	国道474号 三遠南信自動車道 飯橋道路	自 長野県飯田市山本 至 長野県下伊那郡喬木村氏乗	H4年度事業化 H7年度用地着手 H10年度工事着手	1,551 1,674	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率 100% 事業進捗率 約87% (令和4年 3月末時点) 飯田山本IC～天龍峡IC L=7.2km 平成20年度開通(2/4)  天龍峡IC～飯田上久堅・喬 木富田IC L=7.4km 平成29年度～令和元年度 開通(2/2)	・令和4年度は以下内容を実施 【飯田上久堅・喬木富田IC～喬木 IC】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 氏乗地区ほか改良工 3号橋ほか上部工 2号橋ほか下部工		【事業全体】 総便益B:7,259億円 総費用C:6,450億円 B/C=1.1  【事業全体】 総便益B:10,142億円 総費用C:7,952億円 B/C=1.3  【残事業】 総便益B:2,813億円 総費用C:1,300億円 B/C=2.2  【残事業】 総便益B:3,534億円 総費用C:1,376億円 B/C=2.6	継続
	国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路	自 長野県飯田市南信濃八重河内 至 静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家	S58年度事業化 H23年度用地着手 H23年度工事着手	676 676	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率 100% 事業進捗率 約67% (令和4年 3月末時点)	・令和4年度は以下内容を実施 【小嵐IC(仮称)～水窪北IC(仮 称)】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 小嵐地区ほか改良工 青崩峠トンネル工	・本事業は、事業段階に応じて3次元モデル (BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・ 高度化を図っている。 ・盛土工事では、位置計測装置(GPS等)による転圧 管理システムを活用する事で、締めめ機械の走行軌 跡を表示・計測する事で、現場密度試験の省略が可 能となり、効率化に取り組んでいる。 ・今後も、技術の進展に伴う新工法の採用等による 新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。	・将来OD表の変更(H22センサス→H27センサ ス)に伴い計画交通量が増加 ・費用便益分析マニュアル改訂に伴い各便益 の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更 ・今回評価より、既供用区間(小川路峠道路)の 事業費及び便益を計上して算出  (事業区間を飯橋道路として算出した場合) 【事業全体】 B/C=1.1 B/C=1.2  【残事業】 B/C=2.2 B/C=2.0	継続
	国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路	自 静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家 至 静岡県浜松市天竜区佐久間町川合	H31年度事業化 R4年度用地着手	900 900	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率 0% 事業進捗率 約1% (令和4年 3月末時点)	・令和4年度は以下内容を実施 【水窪IC(仮称)～佐久間川合IC】 用地買収着手 ・調査推進: 地質調査、環境調査、水文調 査、 橋梁予備設計、トンネル予備設 計、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 佐久間地区ほか用地買収		(事業区間を青崩峠道路として算出した場合) 【事業全体】 B/C=1.5 B/C=1.6  【残事業】 B/C=5.0 B/C=7.2  (事業区間を水窪佐久間道路として 算出した場合) 【事業全体】 B/C=1.1 B/C=1.5  【残事業】 B/C=1.1 B/C=1.5	継続
	国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道 路	自 静岡県浜松市天竜区佐久間町川合 至 静岡県浜松市北区引佐町東黒田	H5年度事業化 H13年度用地着手 H15年度工事着手	1,869 1,940	・地元情勢の変化等事業を 巡る社会経済情勢等に大き な変化が見られない	用地進捗率 100% 事業進捗率 約92% (令和4年 3月末時点) 鳳来峡IC～浜松いなさ北IC L=13.9km 平成24年度開通(2/2)  佐久間河合IC～東栄IC L=6.9km 平成30年度開通(2/2)	・令和4年度は以下内容を実施 【東栄IC～鳳来峡IC】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 新城地区ほか改良工 7号橋ほか上部工 4号トンネルほかトンネル工 4号トンネル舗装工 東栄IC～鳳来峡IC L=7.1km(2/2) 令和7年度開通予定		(事業区間を佐久間道路・三遠道路として 算出した場合) 【事業全体】 B/C=1.003 B/C=1.1  【残事業】 B/C=3.3 B/C=3.8	継続